

特命全權公使正四位勲三等大田為吉  
 外務省歐米局長正四位勲二等松島 肇  
 任特命全權大使

右

勅 旨 奉 謹 奏 不

昭 和 七 年 十 一 月 二 日



内閣總理大臣子爵齋藤實殿

昭和七年十月二十九日  
同月七日午前十一時御親後

昭和七年十月二十九日

外務大臣伯爵内田康哉



内閣總理大臣子爵齋藤實殿

特命全權公使正四位勳三等大田為吉  
特命全權大使御親任被為在候様致  
度此段及内申候也

外務省

昭和七年十月二十九日

外務大臣伯爵内田康哉

内閣總理大臣子爵齋藤實殿

外務省歐米局長正四位勲二等松島肇  
ヲ特命全權大使ニ御親任被為在候様  
致度此段及内申候也

親任式、御前

昭和七年十月七日特命全權公使大田嘉吉、外務省歐米亞

長松島、特命全權大使ニ任ゼラルニ方リ親任式ハ出淵大

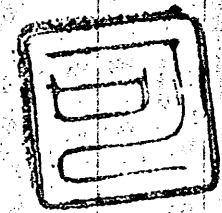
使ノ謁見ニ引續キ行ヒタリ。此ノ際天皇陛下ニ一旦入御

ノコトナカリシヲ以テ齋藤内閣總理大臣（福田内閣書記官官

記ヲ持テ）從テハ出淵大使ト入レ代リニ御前ニ参上

併立ニタリ。

明治御世第六十三行全(白井稿)



海軍大將從三位勳等望級大角岑生  
任海軍大臣

海軍大臣 岡田啓介

依願免本官

右 勅旨ヲ奉シ謹テ奏ス